

「可燃ごみ焼却施設」建設計画 ～経過と施設概要～

㈱エコバレー歌志内が平成25年3月末で解散撤退することを受け、解散後の可燃ごみ処理方法について5市9町で協議検討した結果、市内東光地区を建設予定地として可燃ごみの焼却施設を建設することに決定しました。

この決定に至るまでの経過を皆さんにお知らせします。

〈環境交通グループ ☎42～3213〉

●これまでの経過

平成21年4月 ㈱エコバレー歌志内が三組合に対し可燃ごみ処理契約の解除を申し入れる。

8月 平成25年3月末での契約解除で三組合と合意する。

9月 歌志内市長が公設公営による可燃ごみ焼却施設の誘致を表明。

11月6日～ 可燃ごみ焼却施設建設にかかる住民説明会を公民館で開催。

11月27日 歌志内町内会連合会会長と建設同意書を取り交わす。

11月30日 5市9町が歌志内市を建設予定地として正式に決定する。
5市9町による中・北空知廃棄物処理広域連合の設置を決定。

●第1回説明会

- ▷開催日時 11月6日（金）17時30分から
- ▷出席者数 47人（傍聴者含む）
- ▷内 容 新施設の誘致表明に至った経過を報告し、次回計画概要を提示すると説明。

●第2回説明会

- ▷開催日時 11月27日（金）17時30分から
- ▷出席者数 56人（傍聴者含む）
- ▷内 容 新施設の計画概要を説明し、東光地区に施設を建設することについて同意を求めた。

●5市9町の構成

- ▷砂川地区保健衛生組合
砂川市・歌志内市・上砂川町・奈井江町・浦臼町
- ▷中空知衛生施設組合
滝川市・赤平市・新十津川町・雨竜町
- ▷北空知衛生センター組合
深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町

●ごみ焼却施設の概要

項 目	概 要
事業主体	中・北空知廃棄物処理広域連合（2月設置予定）
建設候補地	歌志内市東光（旧発電所跡地付近）
施設規模	約90t/日（45t/24h×2炉）（一時間当たり1.875t/炉）
焼却対象物	5市9町の可燃性一般廃棄物（厨芥を除く）
年間処理量	約24,800トン
焼却方式	従来型焼却方式（ストーカー炉を計画）
ダイオキシン規制値（処理能力2t/時未満）	5ng-TEQ/Nm ³ 以下（ダイオキシン類対策特別措置法）
供用開始予定	平成25年4月1日供用開始予定
焼却灰の処理方法	埋立処理

この表のダイオキシン規制値などは、これから具体的な整備計画を進める中で住民合意の上で決定し、広域連合と歌志内市が公害防止協定などの締結を行います。



平成21年度歌志内市功労者表彰

市政振興に尽力し、貢献された5人を表彰



▲市功労者の荣誉に輝いた皆さん。左から相河さん、持丸さん、市長、渡辺さん、玉置さん。

11月20日、平成21年度の歌志内市功労者表彰式が市役所で行われました。

この表彰は、市政の振興・発展をはじめ、市民福祉の向上や教育・文化の振興などに特に功績のあった方の業績をたたえるもので、昭和48年の条例制定以来、昨年度までに延べ1,016人の方々に贈られています。

本年度は、本市における産業経済の発展や火災予防の推進など、市政振興に貢献された3人の方と、市に多額の寄付をされたお二人が表彰の荣誉に輝きました。

式には表彰を受ける4人の方が出席され、市民憲章の唱和に続いて「皆さまの献身的なご尽力と、本市への深い愛情に対し、心から感謝いたし

ます。皆さまとの協働のまちづくりを基本とし、安全安心な地域の実現に向け努力して参りますので、一層のお力添えをお願いします」と泉谷市長が式辞を述べ、一人ひとりに表彰盾を手渡し功績をたたえました。

被表彰者を代表して渡辺省一さんは、「このような晴れが



▲代表して謝辞を述べる渡辺さん。

ましい表彰をいただけたのも、周囲の皆さまの温かいご指導・ご支援のたまものと感謝します。今後ともふるさと歌志内の発展に寄与して参ります」と謝辞を述べました。表彰を受けた皆さんのお名前と功績は、次のとおりです。

●功労表彰

■渡辺省一さん（本町中央）

■玉置富康さん（滝川市）

お二人は昭和53年から30年以上にわたり市内事業所に勤務され、地域経済の振興に寄与されました。

■持丸英子さん（歌神筍沢）

昭和63年から20年以上にわたり婦人防火クラブ員として火災予防の推進に寄与されました。

●善行表彰

■相河吉秀さん（本町第一）

■明円 修さん（砂川市）

市政振興のために、それぞれ100万円を寄附されました。

平成21年度 火災予防作文コンクール

応募総数52編から
6人が入賞

消防本部では、火災予防運動の一環として学校及び家庭における火災予防の普及・啓発を図るため、小学校4年生から6年生の児童を対象に「火災予防作文コンクール」を実施しています。本年度は、市長表彰などに6人が入賞しました。



◀歌小 井上くん



◀西小 左から熊谷さん、村瀬さん、佐藤さん、神くん、菅原くん

11月16日には歌志内小学校で、同27日には西小学校でそれぞれ表彰式が行われ、入賞者の皆さんに西丸強消防長と防火安全協会の岡崎正美会長から賞状と記念品が手渡されました。

式後、西丸消防長から「皆さんの作文から、どうしたら火事を防げるか、体験したことを通して理解されていることがわかり、心強く思います。これからも、もし火遊びをしている友達がいいたら注意してあげるなど、火災のない歌志内を目指しましょう」と呼びかけ、入賞した皆さんも防火に対する気持ちを新たにしています。

入賞者のお名前や学年、作文のタイトルは次のとおりです。

■歌志内市長表彰

▽最優秀賞 熊谷菜梨さん
(西小6年) 『私の寝タバコ
じいちゃん』

▽優秀賞 井上翔太くん(歌
小6年) 『火災を防ぐため
に』

■歌志内市消防長表彰

▽最優秀賞 佐藤冴さん(西
小5年) 『火遊びはキケン
!!』

▽優秀賞 菅原大輝くん(西
小5年) 『火災予防』

■歌志内市防火安全協会会長
表彰

▽最優秀賞 神涼太くん(西
小4年) 『みんなにできる
消火』

▽優秀賞 村瀬野乃夏さん
(西小4年) 『火事の悲しみ
をなくすために…』

今回の作文コンクールで、歌志内市長表彰最優秀賞に入賞した作文を紹介します。

「私の寝タバコじいちゃん」

西小6年 熊谷菜梨

今年の正月に、さいたまのじいちゃんが、歌志内に帰ってきました。その日は、じいちゃんの孫がみんな集まって、色々遊んだり、ごはんを食べたりしましたが、私以外の孫は全員帰るようになりました。

私だけは、じいちゃんが帰ってきたこともあったし、帰るのが面倒くさくて泊まることになりました。その夜のことです。私はじいちゃんのとりのとなりに寝ていました。電気を消すとなぜか眠気がさめてしまいました。ふっと横を見たらじいちゃんが、寝タバコをしていました。私はその時、何にも

思いませんでした。

次の日、起きてじゅうたんをふつと見るとじゅうたんがこげていることに気づきました。ばあちゃんに、「これどうしたの。」と聞くと、

「昨日じじが寝タバコしてじゅうたんにタバコをおとしてこうなった。」

と言っていました。私は、じいちゃんが寝タバコをしていた時に、何にも思わなかったけど、タバコを忘れてそのままじいちゃんが寝たらと考えると寒気がしました。

私はその日、寝タバコも火事の原因になることがわかりました。今度寝タバコをしていたら注意したいと思います。

